

平成30年度 試験研究・知識普及概要

《研究課題名・知識普及名》

水力発電用モデルランナー製作のための高難度3D加工技術の確立

《申請者》

フリガナ：カブシカイシャ イマハシイカツショ

所属機関・団体：株式会社 今橋製作所

職位・氏名：代表取締役 今橋正守

《研究・知識普及の概要》

1. 研究の概要

- ・CO2排出による石炭火力発電の需要低下
- ・原子力発電に対する安全リスク

を考慮すると、水力発電はグリーンエネルギーの一つとして近年注目されており、エネルギー効率向上のための試作開発に対し、高技術化、モックアップの短納期完成へのニーズが年々増している。弊社では、強みとする3D切削加工技術に対し、本事業(試作用モデルランナー製作)におけるビビリ振動抑制技術の開発を通じて、唯一無二の薄肉切削加工技術を確立する。

2. 本研究の期待される効果

3D形状などの難形状加工を、近隣地域で対応することへのニーズの高まりが挙げられる(下図参照)。試作開発分野では業界関係無く、開発スピードの要求の高さから短納期化への要望が年々高くなってきている。今まで遠方で対応していた製品を近場で対応することにより、客先に対しての「安心感」やリスクに対しての「迅速対応」は格段に増すものであり、同時に地域産業における新しい受注形態として、大きな波及効果が見込まれる。



従来



現在